

(株)日立製作所 南極地域観測隊OB会 大和田 道則

● 南極の自然を映像で紹介・南極の氷と石を触ってみよう

・南極にも温かい夏がありますか

一日中太陽が沈まない夏の白夜(日本の12-1月)と一日中太陽が昇らない冬の極夜(日本の6-7月)とがあります。

・南極の自然の風景

大自然に広がる氷河・氷曝、夜空に広がるオーロラ、不思議な現象の蜃気楼、ダイヤモンドダストや昭和基地を襲う恐怖のブリザードの様子を映像とパネルで紹介します。

・南極の生き物

南極地域に生息している生き物(皇帝ペンギン・アデリーペンギン・アザラシ・雪鳥・盗賊かもめなど)の様子を映像とパネルで紹介します。

・南極の氷と石

日本から14,000km離れた昭和基地の南極氷を展示し、空気が弾ける音が体験できます。昭和基地周辺の石を展示し、形や色を観察できます。

お湯が一瞬で氷に

昭和基地とオーロラ

アデリーペンギン



● 展示物の紹介

南極の壮大な大自然の風景写真、南極の氷、石の標本、越冬隊が使用していた防寒服等を展示します。南極観測に参加した観測隊員が展示物の紹介や南極に関する質問に答えたりします。

● 南極観測隊の仕事

・南極観測は環境の鍵を握る氷の大陸

1957-1958年に計画された国際地球観測年(IGY)で、未知の世界だった南極大陸を各国が協力し、観測・調査をする事から始まり、現在では気象観測、空気や氷・石や生物の観測、海洋や超高層の観測などから、オゾンホールや地球の気象変動のメカニズム解明等にも役立っています。

・隊員はどんな人たち

雪や氷、寒い南極の海や陸上の生物、オーロラなどの宇宙、毎日の気象などの研究観測者と1年間の生活を維持するお医者さん、調理師、通信士、機械など40名程度で越冬しています。

機械担当隊員は発電機、電気設備、上水/汚水施設、雪上車などの点検を毎日行っています。

● もっと詳しく知るために

<HP> ホームページのURL <http://www.nipr.ac.jp/>